

# Feature

## 国際バカロレア ディプロマ・プログラムの 認定校に正式決定!

このたび、国際バカロレア機構(IBO)から、本校がディプロマ・プログラム(IBDP)の候補校として正式に認定されたことが通知されました。日本国内では20校目(学校教育法第1条に規定されている学校としては7校目)のIB認定校となり、世界水準の教育プログラムを通して、国際社会に羽ばたく国際人を育成していきます。

### 2015年4月、国際水準の教育プログラムが始動!

TIMES: 国際バカロレア ディプロマ・プログラム(以下、IBDP)の認定校に正式決定しました。改めてIBDPを導入する狙いについてお聞かせください。  
ジョージ・フルイト校長: IBDPは基礎・基本的な知識や技能の習得に加え、主体的に学び、自ら考える力を育成する世界水準の教育プログラムです。授業は英語で行われ、ディスカッションを中心とした発信型の学習スタイルを通して、国際社会で求められるさまざまな能力が磨かれます。本校には、将来、グローバルに活躍するという目標を持つ生徒が多く、彼らにチャンスを与えることが大きな狙いです。

TIMES: より具体的に、IBDPの授業はどのように展開され、どのような能力が磨かれるのでしょうか?  
ティム・デイリー先生: 1クラス15名ほどの少人数のグループで学び、自分の意見を発信する、生徒を中心とした"国際的な学習アプローチ"が展開されます。そこで磨かれるのは「自ら考える力」。また、他者に意見を伝えるためには、論拠を裏付けるリサーチ能力やプレゼンテーション能力、ライティングやスピーキングといった英語運用能力が不可欠ですから、IBDPの授業を通して将来につながる幅広い力が磨かれていきます。



▲「国際バカロレア ディプロマ・プログラム」への抱負を語るジョージ・フルイト校長(左)、ティム・デイリー先生(中)、片山寿弘先生(右)。

### IBの理念

IBの教育理念は全人教育にあります。DPでは、総合的でバランスのとれたカリキュラムを提供し、独自の評価システムを実施することによって、生徒に学術性の高い課題へ挑戦することを促すとともに、地域での奉仕活動や様々な自主的活動により責任感や社会性を育む教育を行っています。プログラム全体を通じ、生徒に論理的思考力や表現力、さらには探究心や学術的思考、異文化に対する理解と寛容性などを育むことを重視しています。



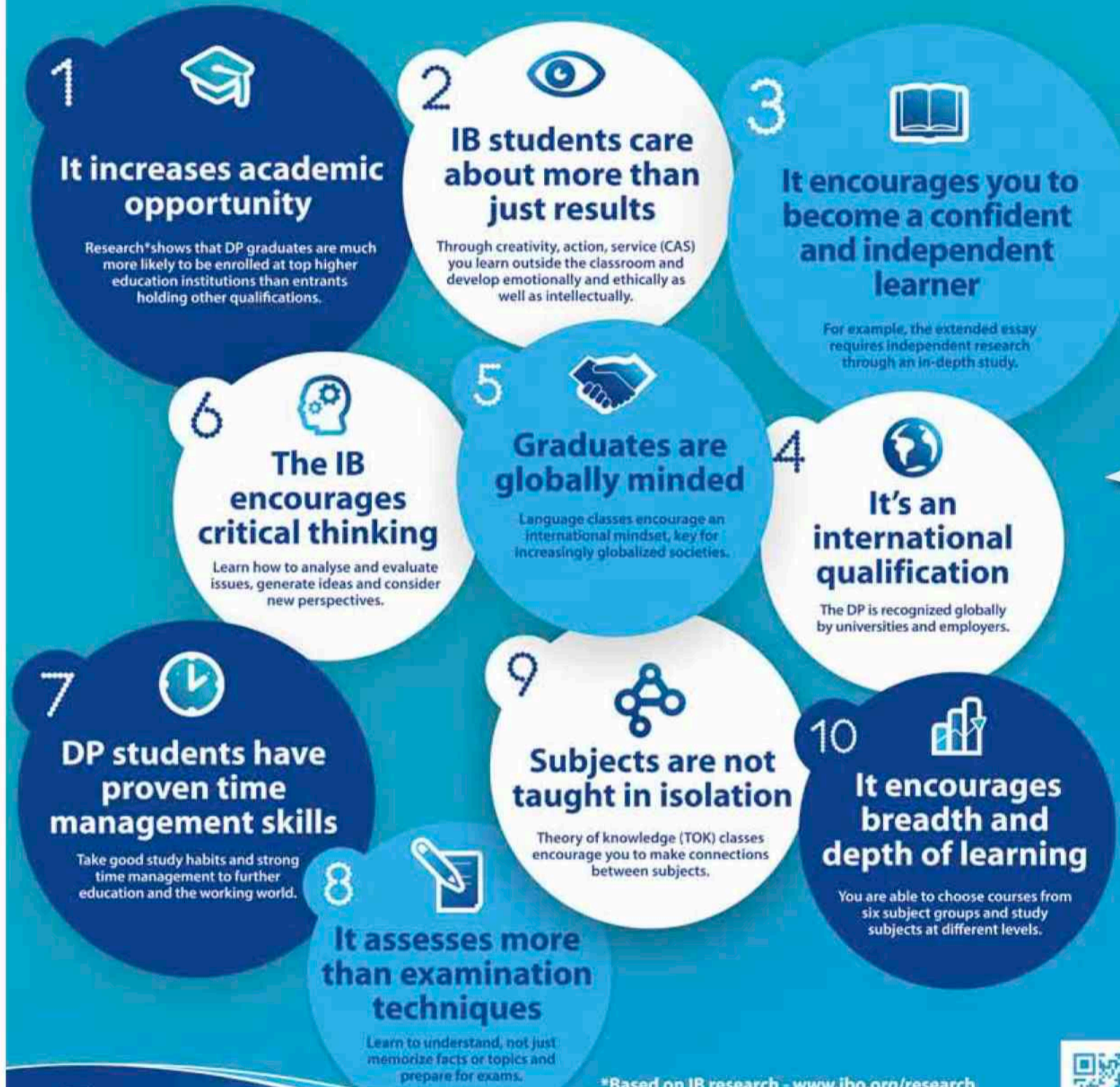
<参考IBの学習者像>

- Inquirers 探究する人
- Thinkers 考える人
- Principled 信念のある人
- Caring 思いやりのある人
- Balanced バランスのとれた人
- Knowledgeable 知識のある人
- Communicators コミュニケーションができる人
- Open-minded 心を開く人
- Risk-takers 挑戦する人
- Reflective 振り返りができる人

# 10 Reasons



why the IB Diploma Programme (DP) is ideal preparation for university



\*Based on IB research - www.ibo.org/research



### 常識にとらわれず、主体的に考え探究できる人材を育成

TIMES: 海外にはIBDPの最終スコアを入学資格として採用する大学が数多くあるそうですね。  
片山寿弘先生: IBDPでは生徒の習熟度を外部の専門家が厳正に評価するため、信頼性が高く、世界各国約2450校の大学が入学資格として採用しています。また、IBDP卒業生の大学合格率は、一般の生徒に比べ約30%も高いという調査結果もあります。これはIBDPが非常に質の高いカリキュラムであることの表れであり、日本国内でも入学資格に採り入れる大学が急速に増えています※以下の一覧表参照。  
TIMES: IBDPを通してどのような生徒を育てていきたいとお考えですか?  
ティム先生: 単に知識を暗記するのではなく、既成の概念にとらわれず、自ら考え探究し、自分の意見を導き出す「クリティカルシンキング(常識を疑う思考)」を持った生徒を育てたいと思います。今年4月からIBDPの学習スタイルへの準備としてPre-IBDPも始まり、国際的な時事問題について英語で学び、討論を重ね、問題の本質を見極め解決案を発表するトレーニングを行っています。生徒たちも意欲的に取り組んでいます。  
片山先生: IBDPの大きな特色は、生徒が「発信者」となって授業が進むことです。例えば国語の授業では、1970年代を舞台にした小説を読み、現代に舞台を移した場合にストーリーがどのように変化するかをディスカッションさせるなど、柔軟で自由な「思考力」を養っていき



▲IBDPではバランスのとれたカリキュラムのもと、論理的思考力、表現力、探究心などが育まれます。

たいと考えています。決して「正解」を与えるのではなく、すべての教科において多角的な視点から英語で考え、発表することをテーマに掲げ、国際社会で活躍するために必要な幅広い能力を育てたいと思います。  
TIMES: 読者に向けて、IBDPへの抱負とメッセージをお願いします。  
ジョージ校長: IBDPは、自ら進路を切り拓き、世界に羽ばたく人材の育成を目標とする本校の教育理念「フロンティア・スピリット」と同じ精神に基づき、非常に質の高いプログラムです。世界水準の教育を展開していきますので、どうかご期待ください。□

## 10 Reasons

why the IB Diploma Programme (DP) is ideal preparation for university

### 『IBディプロマ・プログラムが大学準備課程として優れている10の理由』

- IBDPは大学進学へのチャンスを増やします。IBOが行った調査結果では、DP卒業生が他の資格取得者に比べて世界のトップ大学に入学する傾向が強いことが示されています。
- IB生は単なる結果以上のものを大切にします。CAS(Creativity, Action, Service)を通して、教室以外でも学び、知性を伸ばすのと同じように情緒や道徳性を伸ばさせます。
- IBDPは自信に満ちて自立した学習者になることを促します。例えば、Extend Essay(課題論文)では、綿密な研究を通して自立した学術論文であることが求められます。
- IBDPは国際資格です。DPは世界中の大学や企業から認知されています。
- IB卒業生は、グローバル志向です。言語の学習では、グローバル社会の鍵となる国際的な構えを促進させます。
- IBは分析的思考を促します。課題の分析や評価、アイデアの構築、そして新しい視点の創造などをどのように行うかを学びます。
- DP生は時間管理能力に優れています。高等教育や実社会で通用する強固な学習習慣や時間管理能力を身につけます。
- IBは試験技能以上のものを評価します。学習事項を暗記することや試験のための準備ではなく理解することを学びます。
- IBの科目は相互に連携し合います。TOK(Theory of Knowledge)の授業では、科目同士を関連づけることを促します。
- IBは学習の幅と深さを促進します。学習者は6つのグループから科目を選択し、異なるレベルで学習することができます。



### 国際バカロレアを活用した大学入試(日本国内の例)

#### 1. 導入済の大学

【国立大学】  
筑波大学、東京外国語大学、大阪大学、岡山大学  
【公立大学】  
国際教養大学、横浜市立大学  
【私立大学】  
早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、国際基督教大学、順天堂大学、玉川大学、立教大学、関西学院大学、立命館アジア太平洋大学、名古屋商科大学

#### 2. 今後、導入予定の大学

【国公立大学】  
東京大学、京都大学、名古屋大学、北海道大学、東北大学、九州大学、千葉大学、東京医科歯科大学、東京芸術大学、東京工業大学、お茶の水女子大学、長岡技術科学大学、金沢大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、広島大学、熊本大学、会津大学  
【私立大学】  
芝浦工業大学、創価大学、東洋大学、法政大学、明治大学、立命館大学

平成 26 年11月現在(文部科学省作成資料より)